

こくさいうちゅうすてーしょん

うちゅうステーションをさいしょにかんがえたのはアメリカです。

1984 ねん、アメリカのだいとうりょうであつたレーガンさんは、うちゅうでにんげんがせい
かつできるうちゅうきちをつつことをはっぴょうし、このけいかくを こくさいきょうりよくの
もとですすめることになりました。アメリカのよびかけにより、げんざいは 15 のくにぐにが
きょうりよくし おおきなプロジェクトになりました。

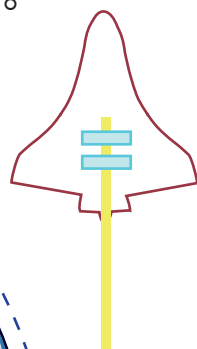
国際宇宙ステーション (ISS) 計画に参加しているのは 15 ヶ国です。役割が違います。



アメリカ	NASA 米国航空宇宙局	総合的なまとめ役担当
ロシア	FSA ロシア連邦宇宙局	住居スペースと緊急時に地球に帰ってくる宇宙船担当
カナダ	CSA カナダ宇宙庁	装置の交換に使われるロボットアームを担当
にっぽん	JAXA 宇宙航空研究開発機構	日本が作るはじめての有人施設「きぼう」日本実験棟 担当
ヨーロッパ	ESA ヨーロッパ宇宙機構	主に実験モジュール担当
(イギリス・フランス・ドイツ・イタリア・スイス・スペイン・オランダ・ベルギー・デンマーク・ノルウェー・スウェーデン)		

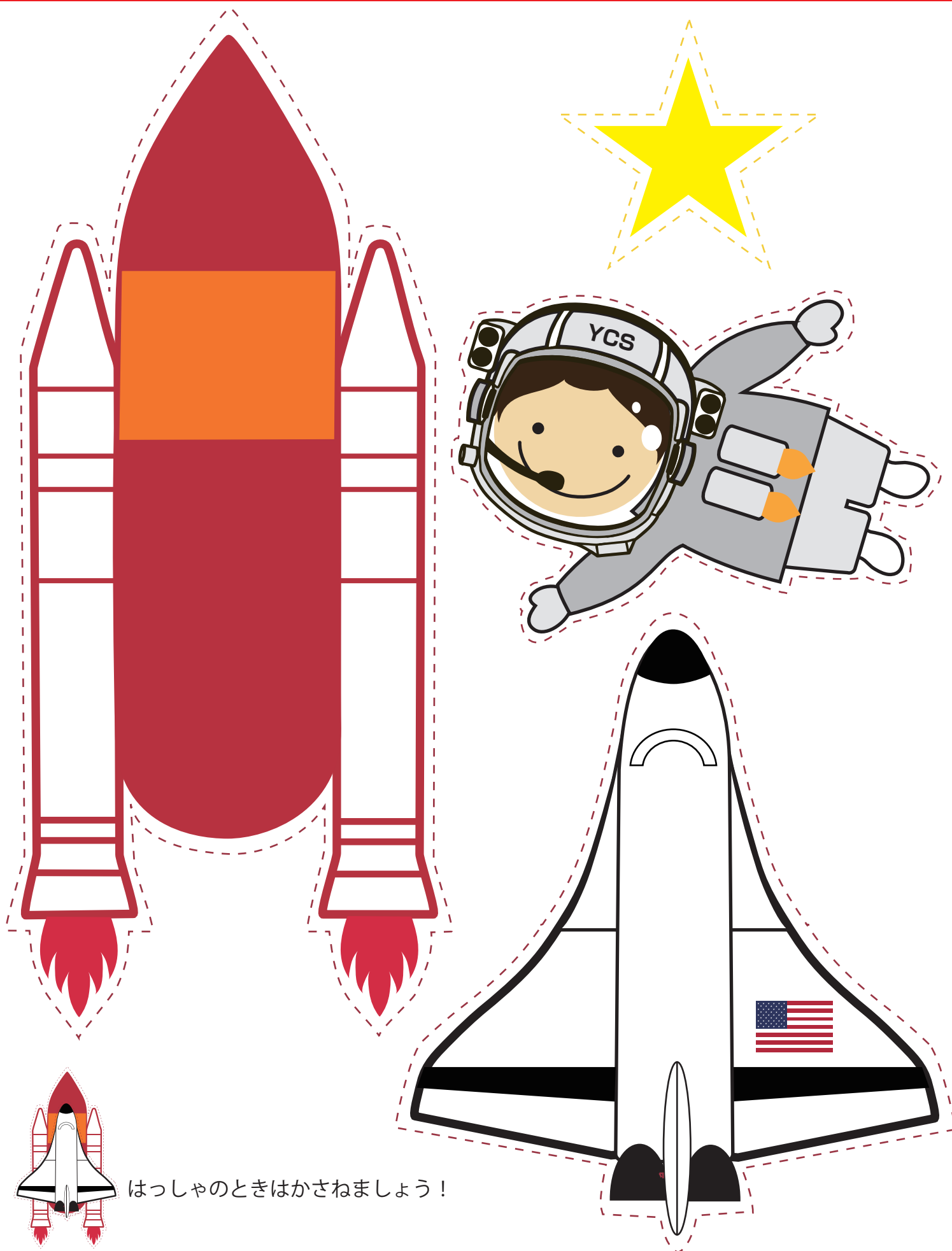
スペースシャトルであそびましょう

スペースシャトルは こくさいうちゅうステーションに ひとやにもつをはこぶ
ために アメリカがつくつた うちゅうせんです。



てんせんのまわりをきって
われはしをうらがわにあて
テープでとめましょう。





はっしゃのときはかさねましょう！